

たちかわししゃかいふくしきょうぎかいせいかつかいごしえんじぎょうしょ きかんし
立川市社会福祉協議会生活介護支援事業所の機関紙

NO.1 2

マンモスしんぶん

へいせい ねん がつ にちはっこう
平成26年5月20日発行

さくひんてん かいさい 作品展を開催しました

3月26日(火)から27日(木)まで、立川市役所1階フリースペースにて、作品展を開催しました。この作品展は、創作活動で制作している作品、手づくり品を展示し、生活介護のことを多くの方に知って頂く普及活動の一環として開催しました。

期間中は、利用者が交代で受付を担当し、来場者への説明やご案内をするなど利用者にとっても社会参加の機会になり、「楽しかった」「また、やってみたい」などの感想が挙がりました。

また、今回、高齢者デイサービスの利用者の作品も展示しました。富士山やおかめ、ひょっとこの貼り絵や習字の作品など、素敵な作品を展示してもらい、会場が華やかになりました。(2面へ)



はっこう たちかわししゃかいふくしきょうぎかいせいかつかいごしえんじぎょうしょ
発行：立川市社会福祉協議会生活介護支援事業所

〒190-0013 立川市富士見町2-36-47

Tel 042-529-8353 Fax 042-529-8714

また、来場者の皆様にご協力頂いたアンケートには、「活動の様子が良く分かった」「丁寧に作られた、皆さんの力作に感動した。」「あったかくてかわかった」「きれいな作品で心が軽くなった」などの感想とともに、「これからもやって欲しい」「この作品展を定例でお願いしたい」など、生活介護への応援メッセージもたくさん頂きました。日頃の活動の成果を発表する機会として初めて行った作品展。今後の意欲と自信に繋がる機会にもなりました。



ほこう はる かん 歩行で春を感じています～コスモス～

立川市総合福祉センターから昭和記念公園
西立川口ゲートへ行く手前に昭栄橋があります。毎年4月「陽光」という桜が咲き、私たちを楽しませてくれます。

「陽光」はソメイヨシノより鮮やかな桃色です。周りには、黄色い菜の花、新緑の木々もあり写真撮影にベストポイントです。青い空、ゆるやかな風、草木の芽吹く春を感じ、歩くのはとても幸せなひとときです。



たんど せつく 端午の節句～コスモス～

はちじゅうはちや がつ にち きん に「たんど せつく」を おこな
八十八夜の5月2日(金)に「端午の節句」を行いました。「こいのぼり」「背くらべ」
「茶摘み」のピアノ演奏を聴きゆったりした雰囲気。

かしわもち きんたろう こいのぼり、など好きな物を模造紙に貼り、壁面飾りをみんなで作り、兜をかぶって記念撮影をしました。

最後に特別ゲスト「コイノボリマン」が登場。コイノボリマンから紙で作った柏餅のプレゼントもありとても盛り上がった端午の節句になりました。



りようしゃ かんげいかい 利用者歓迎会～マンボウ～

4月2日(月)、新たにマンボウを利用することになった3人の方の歓迎会を行いました。歓迎会が始まると少し緊張している様子の3人でしたが、皆で一緒に食事したり、お茶会と進んで行くうちに打ち解けて来たようで表情もやわらいできました。いつもにぎやかな雰囲気ではありますが、3人の方が新たに加わったことにより、さらに、明るくにぎやかなマンボウになりそうです。



端午の節句～マンボウ～

5月13日(火)に端午の節句の季節行事を行いました。

まず、創作活動で作上げた「こいのぼり」を前に皆で記念撮影。

午後は、今年のクリスマス会でも大好評だったオカリナ演奏グループ「スペランツェ」による演奏会を行いました。

オカリナが奏でる心地よく、美しく、そしてどこか懐かしい音色に合わせて皆で唄い、とても素敵な時間を過ごすことができました。



✿ 編集後記 ✿

今回は、春、端午の節句と季節にちなんだ活動を報告させていただきました。これから生活介護のタイムリーな出来事をお届けできるように編集担当一同頑張っていきたいと思います。(よ)